

みらい



青梅市青少年委員協議会

副会長 水村一好

最近では外で遊ばない子が増え、「転んだ時に手をつくことができない」「顔に飛んでくるボールをよけられない」などの例が目立つようになってきていると言われています。

昨年十二月の新聞にこんな記事が出ていました。“世田谷区のある公園では禁止事項がなく、子ども達はノコギリで木を切り火をおこし、木に登って遊ぶ。ちよつと手を切ったりすることもあるがNPOと地域の大人が目配りしている。見守るが自分では基本。文科省も学校も「体験を重視し生きる力を育てる」と唱えるが危険なことはさせない。かすり傷でも「なぜすぐに知らせない」と怒り、「危ないから滑り台を撤去して」と求める親が少なからずいることも影響している。このようなことを受けて文科省はようやく動き出し、来年度から小中学生が学校に1、2泊の「キャンプ体験」を試験的に始める。”という内容でした。

各小学校の学区ごとに一名選出されている私たち青少年委員十六名は、各地区の皆様と共に、「ます釣り」にチャレンジ、「ジュニアリーダー講習会」、「キャンプ教室」、「集まれおうめっ子」等の活動を行なっています。私たちは、カッターや火を使うことで多少の切り傷や火傷があっても、体験をさせることが、危険を察知し自分で判断できる力を育て、他人を思いやる心が育つという思いで活動しております。これからも子ども達と一緒に勉強しながら、青少年育成のお手伝いできればと思いますので、よろしくお願ひします。

活動の紹介

青少年委員研修 1月29日(日)

「集まれおうめっ子」
～森の巻～ 10月30日(日)

今回から自主事業としてスタートした「集まれおうめっ子」は、(株)多摩農林殿のご協力の下、市内黒沢の森にて小学生39名の参加で開催されました。

“たおれるぞー”“がらがらどかーん”“きゃー”ものすごい音と共に子ども達の歓声が森に響き、15m以上もある大木が子ども達の見ている前で伐採されました。すぐに子ども達の所に運ばれ「木こり体験」です。大きなのこぎりは、最初は難しかったけどだんだん上手になっていきました。「森の散策」では台風の影響で倒



れた木の下をくぐったり、枝をかきわけて歩いたり、まるでアドベンチャーワールドのようでした。

午後からの「工作」では、木にドリルで穴を開け、森で拾ったどんぐり・松ぼっくり等を使い自分だけのペン立てを作りました。

子ども達は一日を森で過ごし、森の大切さ、小動物の役割、森を管理している方々の大変さなどを勉強できたのではないのでしょうか。



新町ジュニアリーダー講習会 11月19日(土)～12月10日(土)

今回のジュニアリーダーのテーマは「会社をつくろう」です。12月10日の「子どものまち」に向けて、新町地区の小・中学生が集まり、テーマである会社の仕組みやお金の流れ等の講習を受け「会社」を設立しました。販売するしめ縄とクリスマスリースは、講師のご指導を頂き心をこめて製作しました。看板やポスターも作



りいよいよオープンです。

子ども達は「笑顔で接客しよう！」と声をかけ合っていました。200名を超える来場者の方々は野菜・工作・手作りゲームの各コーナーを楽しんでいました。

子ども達は4日間の体験を通して仲間との協力やお金の大切さを学び、売上金額は東日本大震災義援金等へ全額寄付をし、社会の一員として協力する事ができました。



厳しい寒さの中、沢井市民センターにて青少年委員研修を行いました。

今回の研修目的は、初対面の子ども達が緊張をほぐしたり仲良くなるように行う、アイスブレイキングやプロジェクトアドベンチャーに関するレクゲームなどを実習することです。

各委員が今までに経験したゲームや新たに考えたゲームなどを持ち寄り、実際に進行役として他の委員相手に実践することを行いました。1日かけて11種のアクティビティを行ないましたが、ゲームに夢中になったり、勝負にムキになったり、私達委員が子どもに返りとても楽しめた研修会でした。

この1日が次の活動に活かされて行くものと思います。



成人式 1月9日(月)

冬晴れの成人の日、青梅市では1439人の新成人が誕生しました。皆さんおめでとうございます。

成人式当日は、タイムカプセルが開かれ一人一人に思い出の品が手渡されました。

不況や予測不能の天災等、とても厳しい時代ではありますが、前向きに力強く歩んでほしいと願っています。

青梅の美しい自然に囲まれて20歳を迎えた皆さんが、これから大人としての自覚と責任を持ち、社会の一員となり頑張ってください事を信じています。



お知らせ!!!

今年もやります! 「ます釣りにチャレンジ!」
5月13日(日)予定



子ども達に人気の「ます釣りにチャレンジ! 2012」を5月13日(日)に実施する予定です。

詳細内容や申込み方法は4月中旬に発行の「広報おうめ」に掲載されます。子ども達に自然体験を!!! たくさんの参加をお待ちしています。

～ 青少年委員はこんな活動をしています ～

青梅市青少年委員は各小学校区に各1名選出された委員16名で構成され、活動をしています。

年間の活動予定（平成24年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
- ・各市民センターのジュニアリーダー講習会指導
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導
- ・集まれおうめっ子（自主事業）
- ・成人式への協力

その他、子ども会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしています。お気軽にお声がけください。

青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
吉永尚生	一小・青梅市民センター	久保一利	河辺小・河辺市民センター
吉原人志	二小・長淵市民センター	吉野康一	新町小・新町市民センター
本橋利晃	三小・大門市民センター	松島三枝子	霞台小・大門・新町市民センター
平原直	四小・東青梅市民センター	篠辺浩美	友田小・長淵市民センター
天野俊寿	五小・梅郷市民センター	潮田茂男	今井小・今井市民センター
柳澤裕之	六小・沢井市民センター	加藤孝枝	若草小・河辺市民センター
水村一好	七小・小曾木市民センター	永澤正弘	藤橋小・今井市民センター
川口寛	成木小・成木市民センター	浜中成実	吹上小・東青梅市民センター

<青少年委員のつぶやき>

色々な事業を企画し、多くの子ども達に参加してもらい、「楽しかった」「面白かった」と言ってもらえるとホッとしますネ！（か）

先日、茨城県大洗町に行ってきました。震災津波での被害も見た目では復興しています。魚貝類も豊富で北海道からカニ・タラコもたくさん運ばれて来ています。青梅から車で3時間で行けますのでぜひ行って見て下さい。（う）

今年度の行事の写真を広げながらいろいろ懐かしく思い出す。子ども達の笑顔に励まされ、元気ももらえる。わぁー、レイアウトは進まず期限だけがせまってくる～（涙）（よ）

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅1-11-1
0428-22-1111

平成23年度後期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1
青梅市教育委員会社会教育課「青少年委員担当」まで